

令和3年1月18日

保護者の皆様へ

小樽市教育委員会
教育長 林 秀 樹

新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

日頃より、お子様の感染防止対策について、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、裏面の市長からのメッセージにあるように、昨年末から今月にかけて、市内の感染者が急増しております。

現在、各学校では感染症対策を強化し、健康観察の徹底やマスクの着用をはじめとする対策のほか、差別や偏見に関する指導などに取り組んでいるところですが、保護者の皆様におかれましては、ご家庭において、特に次の3点について、改めて感染症対策に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

- 1 お子様だけではなく、同居のご家族も検温を含めた健康観察にご協力いただくとともに、お子様に発熱等の風邪症状がみられる場合はもちろんのこと、同居のご家族に発熱等の風邪症状がある場合も出席停止となりますので症状が消失するまで自宅で休養してください。
- 2 スポーツ教室など習い事や人が多く集まる場所へ外出する際には、お子様の感染予防について十分配慮願います。
- 3 皆様の周りで、感染した方を特定して広めたり、感染した方と同じ職場の方や医療従事者の方、そのご家族に疑いを向けたりするなど差別や偏見、誹謗中傷につながる言葉や行動に決して同調しないようお願いいたします。

令和3年1月15日

市民の皆様へ

小樽市長 迫 俊哉

新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

日頃より新型コロナウイルスの感染防止対策についてご理解とご協力をいただいております。感謝申し上げます。

報道などでご存知のとおり、昨年末から今月にかけて新型コロナウイルスに感染する事例が急増しております。

すでに今月だけで市内で200名の感染が確認され（1月15日現在）、1月7日から13日までにおける人口10万人あたりの感染者数は102.3名となっており、東京の88.4名、北海道の21.5名に比較してもかなりの高水準となっております。

今後の医療や検査体制はもちろんのこと、地域経済の維持に大きな危機感を抱いております。

市内における新型コロナウイルスの感染の収束が早まるかそうでないかは私たち一人一人の行動に関わっております。

国の緊急事態宣言や北海道の集中対策期間の延長を受け、市内で発生した感染拡大の状況を例示いたします。何とぞ市民の皆さんには改めて感染防止対策を徹底いただきますようお願い申し上げます。